

特設艦船部隊令

大正八年四月十六日
大正八年百十六號

改正

大正九年第二四一號、一三年第二六五號、昭和三年第二六〇號、七年第二九二號、八年第一三四號、九年第三二十五號、一〇年第三五〇號、一年第三八六號、一二年第二六七號、第三七八號、第四二六號、第六三七號、第九四六號、一三年第四七號、第一七九號、第五六八號、第九四四號、一四年第八六號、一五年第二五五號、第六四八號、第八五〇號、第一〇八三號、一六年第二九二號、第二五五號、第六四八號、第八五〇號、第一〇八三號、一六年第二九二號、第一四一號、第四四號、第九七號、第二八〇號、第四一五號、第五二八號、第八五八號、第一〇五〇號、第一四〇七號、第一四五一號、第六四二號、第一七二三號、第一七二六號、一七年第三〇號、第一三五號、第三九五號、第五二二號、第五二九號、第七三五號、第一一二九號、第一五二〇號、第六一六三八號、第一七三七號、第二〇〇六號、第二一八三號、第二二三八號、第二六五號、第二三八三號、一八年第一八二號、第二六號、第三二二號、第四三五號、第四七一號、第七七四號、第七七六號、第一〇一六號、第一三三二號、第一五一一号、第二一八九號、第二三〇一號、第二四一號、第二四九〇號、一九年第二七三號、第三八〇號、第五一七號、第八〇二號、第九一三號、第一〇三九號、第一三六五號、第一三九〇號、二〇年第八三號

特設艦船部隊令左ノ通改正セラル

第一章 總則

第一條 本令ハ戰時若ハ事變ノ際又ハ必要ニ應ジ特設スル艦船

部隊ノ種別並職員及其ノ職務ニ關スルコトヲ規定ス

第二條 特設艦船部隊ハ之ヲ左ノ如ク種別ス

一 特設艦船

(1) 特設軍艦

特設巡洋艦

特設敷設艦

第一類 官制 特設艦船部隊令

(八)

特設急設網艦
特設航空機運搬船
特設水上機母艦
特設航空機運搬船
特設水雷母艦
特設潛水母艦
特設駆逐艦
特設運送艦
特設捕獲網船
特設特務艇
特設防潛網船
特設敷設艇
特設掃海艇
特設監視艇
特設運送船
特設工作艦

(ロ)

特設艦船部隊令

特設急設網艦
特設航空機運搬船
特設水上機母艦
特設水雷母艦
特設潛水母艦
特設駆逐艦
特設運送艦
特設捕獲網船
特設特務艇
特設防潛網船
特設敷設艇
特設掃海艇
特設監視艇
特設運送船
特設工作艦

第一類 官制 特設艦船部隊令

四八

特設港務艦	特設掃海隊
特設測量艦	特設哨戒艇隊
特設碎冰船	特設監視艇隊
特設電線敷設船	特設魚雷艇隊
特設病院船	特設砲艇隊
特設救難船	特設潛水艦基地隊
特設雜役船	特設特別基地隊
特設部隊	特設航空基地隊
特設警備府	特設海軍航空隊
特設根據地隊	特設海軍飛行隊
特設海上護衛隊	特設聯合特別陸戰隊
特設護衛船團司令部	特設鎮守府特別陸戰隊
特設潛水戰隊	特設防空隊
特設練習戰隊	特設衛所隊
特設對潛訓練隊	特設見張所
特設港務部	特設防備指揮所
特設防備隊	特設聯合通信隊
特設驅潛隊	特設防備衛所
特設警備隊	特設防空通信隊
特設砲艦隊	特設防空導引隊
特設營隊	特設防空導引隊

特設輸送隊

特設航空輸送隊

特設測量隊

特設測量班

特設氣象隊

特設寫眞班

特設艦隊補缺班

特設補充員

特設回航班

特設魚雷調整班

特設防疫班

第二條ノ二 特設艦船ハ徵備船舶ヲ以テ之ニ充ツルヲ例トシ必
要ニ應シ特定ノ艦船ヲ以テ之ニ充ツ

特設部隊ハ目的ニ應シ臨時編成スル部隊ニシテ必要ニ應シ常

設部隊ヲ以テ之ニ充テ又ハ之ニ編入ス

第二條ノ三 徵備船舶ヲ以テセル特設艦船ニハ本令中特ニ規定
定ム

スルモノノ外必要ニ應シ軍屬トシテ乗員ノ一部ニ固有ノ船員

ヲ置クコトヲ得

第二條ノ四 特設艦船中固有無線電信機ヲ有スルモノ並ニ海岸

第一類 官 制 特設艦船部隊令

局等ノ公私無線電信施設利用ノ特設見張所及特設通信隊ニハ
必要ニ應シ固有ノ無線電信員ヲ置ク

第二條ノ五 特設艦船部隊ニ置カレタル固有ノ船員其ノ他ノ人
員ハ本令中ニ特別ノ規定アルモノヲ除クノ外當該各部ノ職員
ニ準シ服務ス

第三條 特設艦船部隊ノ所管、所屬及定員ハ別ニ之ヲ定ム但シ
特設特務艇、特設特務艦船、特設測量班、特設製圖班、特設
寫眞班、特設艦隊補缺班及特設補充員ノ所管及所屬ハ海軍大
臣之ヲ定ム

第三條ノ二 特設艦船ニシテ所屬ヲ定メ又ハ艦隊ニ編入シタル
モノハ之ヲ在役艦船トシ所屬ヲ定メサルモノハ之ヲ豫備艦船
トス

第四條 特設艦船部隊ノ職員勤務ニ關スル細目ハ海軍大臣之ヲ
定ム

第二章 特設巡洋艦、特設敷設艦、特設急設網艦、特設

航空母艦、特設水上機母艦、特設航空機運搬艦、
特設水雷母艦、特設潛水母艦、特設掃海母艦
母艦、特設水雷母艦及特設潛水母艦ニハ艦隊令中軍艦ニ關ス

第一類 官 制 特設艦船部隊令

五〇

ル規定ヲ準用ス

第五條ノ二 特設急設網艦ハ急設網ノ敷設及哨戒ニ任スルノ外

特設驅潛艇ノ母艦任務ニ從事ス

第五條ノ三 特設航空機運搬艦ハ航空隊ノ人員及軍需品ノ輸送

ニ任スルノ外必要ニ應シ特設航空母艦又ハ特設水上機母艦ニ
準シ母艦ノ任務ニ從事ス

第五條ノ四 特設掃海母艦ハ掃海艇及特設掃海艇ノ母艦任務ニ

從事ス

第六條 特設巡洋艦、特設敷設艦、特設急設網艦、特設航空母

艦、特設水上機母艦、特設水雷母艦、特設潛水母艦及特設掃
海母艦ノ職員及其ノ職務ニ付テハ艦船令中軍艦ニ關スル規定
ヲ準用シ尙必要ニ應シ軍屬及職工ヲ置キ各上官ノ命ヲ承ケ服
務セシム

第三章 特設砲艦、特設輸送艦、特設捕獲網艇、特設

海艇、特設監視艇
防潛網艇、特設敷設艇、特設驅潛艇、特設掃

第七條 特設砲艦ハ哨戒ニ任スルノ外必要ニ應シ機雷敷設、水
路嚮導、交通、運輸等ニ從事ス

特設砲艦ノ職員及其ノ職務ニ付テハ艦船令中驅逐艦ニ關スル

規定ヲ準用ス但シ驅逐艦長ノ代ニ砲艦長ヲ置ク

第七條ノ二 特設輸送艦ハ主トシテ前線ニ於ケル軍需品等ノ輸

送ニ從事ス

第七條ノ三 特設輸送艦ノ職員及其ノ職務ニ付テハ艦船令中輸
送艦ニ關スル規定ヲ準用ス

第七條ノ四 特設捕獲網艇ハ捕獲網ノ敷設、監視及潛水艦ノ驅
擊ニ任シ特設防潛網艇ハ主トシテ防潛網ノ設置、管理及監視
ニ任シ必要ニ應シ潛水艦ノ驅擊ニ從事ス

第七條ノ五 特設敷設艇ハ主トシテ機雷敷設ニ、特設驅潛艇ハ
主トシテ潛水艦ノ驅擊及防材ノ監視ニ任シ必要ニ應シ哨戒ニ
從事ス

第七條ノ六 特設掃海艇ハ主トシテ掃海ニ任シ必要ニ應シ潛水
艦ノ驅擊及哨戒ニ從事ス

第七條ノ七 特設監視艇ハ主トシテ哨戒ニ從事ス

第七條ノ八 特設捕獲網艇、特設防潛網艇、特設敷設艇及特設
監視艇ノ職員及其ノ職務ニ付テハ艦船令中特務艇ニ關スル規
定ヲ、特設驅潛艇及特設掃海艇ノ職員及其ノ職務ニ付テハ艦

船令中驅潛艇又ハ掃海艇ニ關スル規定ヲ準用ス

通信船

第四章 特設運送艦、特設運送船

第七條ノ九 特設運送艦ハ主トシテ燃料ノ補給ニ任シ必要ニ應シ人員、軍需品等ノ輸送ニ關スルコトヲ掌ル

第七條ノ十 特設運送艦ノ職員及其ノ職務ニ付テハ艦船令中特務艦ニ關スル規定ヲ準用ス

第七條ノ十一 徵傭船舶ヲ以テセル特設運送艦ニハ必要ニ應シ

乗員ノ一部ニ固有船員ヲ置ク

第八條 特設運送船ハ主トシテ人員、軍需品、信書等ノ輸送及配給ニ關スルコトヲ掌ル

第九條 特設運送船ハ其ノ主要ナル用途ニ從ヒ之ヲ左ノ如ク種別ス

給兵船

給水船
給糧船

給炭船
給油船
給炭油船

雜用船

第十條 削除

第十一條 特設運送船ニハ左ノ職員ヲ置ク

指揮官

軍醫長

主計長

乘組 士官、特務士官、准士官、下士官、兵

場合ニ依リ前項職員ノ一部ヲ置カス又ハ乗組トシテ軍屬其ノ他特種ノ人員ヲ置ク

第十二條 特設運送船ニハ前條ノ職員ノ外乗組トシテ徵傭船舶固有ノ船員ヲ置ク

第十三條 指揮官ハ所屬長官ニ隸シ部下ヲ統率訓練シ軍紀風紀ヲ維持シ船ノ整備保安ニ任シ船務ヲ總理ス

第十四條及第十五條 削除

第十六條 軍醫長ハ指揮官ノ命ヲ承ケ船内一般ノ醫務衛生及輸送患者ノ治療ニ關スルコト並治療品及醫藥ニ關スル物品ノ保管、出納及送達ヲ掌ル

第十七條

主計長ハ指揮官ノ命ヲ承ケ他ノ所掌ニ屬セサル軍需品及現金ノ保管、出納、送達並信書ノ保管、送達ヲ掌リ又會計、給與固有船員ノ給與ニ
關スルモノヲ除ク及庶務ヲ掌ル

第十八條

乗組タル軍人ハ上官ノ命ヲ承ケ服務ス

第十九條

乗組タル固有ノ船長ハ指揮官ノ命ヲ承ケ乗組タル他ノ固有ノ船員ヲ監督シ戰鬪ニ當リ其ノ指揮ヲ執リ船ノ整備及行船ニ關スルコトヲ擔任シ固有船務ヲ處理ス

第十九條ノ二

前條ノ外乗組タル固有ノ船員ハ乗組タル固有ノ船長ノ命ヲ承ケ服務ス

第二十條

指揮官ヲ置カサルトキ又ハ缺員中若ハ事故アリテ其ノ職務ヲ執ルコト能ハサル場合ニ於テハ乗組タル固有ノ船長ハ所屬長官ノ命ヲ承ケ乗組タル他ノ固有ノ船員ヲ指揮監督シ之ヲ教育訓練ヲ掌リ固有船務ヲ處理ス

第二十一條

自衛兵器ヲ有スル特設運送船ニシテ指揮官ヲ置カサル場合ニ於テハ海軍大臣ノ定ムル所ニ依リ警戒隊トシテ軍兵器ノ使用ニ任シ且乗組タル固有ノ船長ニ對シ命令及報告ノ傳達ヲ掌ル

第五章 特設工作艦

第二十二條 特設工作艦ノ職員及其ノ職務ニ付テハ艦船令中工作艦ニ關スル規定ヲ準用ス

第二十三條 徵傭船舶ヲ以テセル特設工作艦ニハ必要ニ應シ固有ノ船員ヲ置ク

第六章 特設港務艦

第二十四條 特設港務艦ハ特設港務部ノ乘艦ニ充テ又特設根據地隊司令部ノ乘艦ニ充ツルヲ例トス

第二十五條 特設港務艦ノ職員及其ノ職務ニ付テハ艦船令中特務艦ニ關スル規定ヲ準用ス

第二十六條 徵傭船舶ヲ以テセル特設港務艦ニハ必要ニ應シ固有ノ船員ノ一部ヲ置ク

第七章 特設測量艦

第二十七條 特設測量艦ハ特設測量班ノ乘艦ニ充テ必要ニ應シ水路ノ測量ニ從事ス

第二十八條 特設測量艦ノ職員及其ノ職務ニ付テハ艦船令中特務艦ニ關スル規定ヲ準用ス

第二十九條 特設測量艦ニハ必要ニ應シ固有ノ船員ヲ置ク

第八章 特設碎氷船

第三十條 特設碎氷船ハ碎氷ニ關スルコトヲ掌リ乗員及其ノ職務ニ付テハ第四章ノ規定ヲ準用ス

第三十一條 削除

第三十二條 削除

第三十三條 削除

第九章 特設電線敷設船

第三十四條 特設電線敷設船ハ主トシテ水底電線ノ敷設、修理及切斷ニ關スルコトヲ掌リ乗員及其ノ職務ニ付テハ第四章ノ規定ヲ準用ス

第十章 特設病院船

第三十五條 特設病院船ハ患者ノ診療並治療品ノ準備及配給ニ關スルコトヲ掌ル

第三十六條 特設病院船ニハ徵傭船舶固有ノ船員ヲ置ク

第三十六條ノ二 特設病院船ニハ海軍病院ニ準シ第一部、第二部及薬剤部ヲ置ク

第三十七條 特設病院船ニハ固有船員ノ外左ノ職員ヲ置ク

病院長

第一類 官制 特設艦船部隊令

部長
主計長

乗組官、軍醫科士官、下士官、藥劑科士官、看護科特務士官、准士兵

場合ニ依リ前項職員ノ一部ヲ置カヌ又ハ軍屬其ノ他特種ノ人員ヲ置ク

第三十八條 病院長ハ所屬長官ニ隸シ軍艦ニ準シ船内ノ紀律ヲ維持シ患者、診療及治療品ノ準備配給並船内ノ醫務衛生ヲ統理ス

第三十九條 病院長ハ部下海軍軍人、軍屬（固有船員タルモノヲ除ク）ニ對シテハ海軍病院長ト同一ノ職權ヲ有シ又固有船員ニ關スルコトハ船長ヲシテ之ヲ處理セシム

第四十條 病院長ハ其ノ船ノ進退ニ付テハ船長ニ指示、命令スヘシ

第四十一條 病院長ハ部下ノ職員缺員中又ハ事故アリテ其ノ職務ヲ執ルコト能ハサルトキハ他ノ職員ヲシテ其ノ職務ヲ代理セシムルコトヲ得

第四十二條 病院長缺員中又ハ事故アリテ其ノ職務ヲ執ルコト能ハサルトキハ他ノ軍醫科士官席次ノ順序ニ從ヒ其ノ職務ヲ

第一類 官制 特設艦船部隊令

代理ス但シ特ニ代理人ヲ置キタルトキハ此ノ限ニ在ラス

第四十三條 部長ハ病院長ノ命ヲ承ケ海軍病院令中部長ニ關スル規定ニ準シ服務ス

第四十四條 主計長ハ病院長ノ命ヲ承ケ第十七條ノ規定ニ準シ服務ス

第四十五條 第三十八條乃至前條ニ掲タル以外ノ職員ハ各上官ノ命ヲ承ケ服務ス

第四十六條 船長ハ一般ノ法規ニ從ヒ間有船員ヲ指揮監督シ病院長ノ特ニ指示スル事項ノ外船務ヲ處理シ又其ノ船ノ進退ニ關シテハ病院長ノ指示、命令ヲ承クヘシ

第四十六條ノ二 船長以外ノ固有船員ハ病院長ノ特ニ指示スル事項ノ外船長ノ命ヲ承ケ服務ス

第十一章 特設救難船

第四十七條 特設救難船ハ艦船ノ救難作業ヲ掌リ乗員及其ノ職務ニ付テハ第四章ノ規定ヲ準用ス

第十一章ノ二 特設救難船

第四十八條 特設救難船ハ必要ニ應シ之ヲ海軍各部ニ配シ雜役

務ニ付テハ第四章ノ規定ヲ準用ス

第十一章ノ二 特設救難船

第四十八條 特設救難船ハ必要ニ應シ之ヲ海軍各部ニ配シ雜役ニ充テ乗員及其ノ職務ニ付テハ第四章ノ規定ヲ準用ス

五四

第十一章ノ三 特設警備府

第四十八條ノ二 特設警備府ハ之ヲ陸上ニ置キ某警備府（所在地名ヲ冠ス）又ハ第一警備府、第二警備府等ト呼稱ス

第四十八條ノ三 特設警備府ハ所管警備區ノ防禦及警備ヲ掌り又所屬各部ヲ監督スル所トス

第四十八條ノ四 特設警備府ニ艦船部隊、特設艦船部隊及必要ナル機關等ヲ附屬ス

第四十八條ノ五 特設警備府ニ司令長官ヲ置ク

第四十八條ノ六 司令長官ハ親補トス

第四十八條ノ七 司令長官ハ必要ニ應シ特設警備府附ヲ部下ノ他ノ各部ニ配属スルコトヲ得

第四十八條ノ八 前三條ノ外特設警備府司令長官ノ職務ニ付テ

ハ警備府司令長官ニ關スル規定ヲ、其ノ他ノ職員及其ノ職務ニ付テハ警備府令ヲ準用ス

第十一章ノ四 特設根據地隊

軍醫長
主計長

第四十九條ノ二 特設根據地隊ハ特設防備隊、特設海軍航空隊、特設通信隊、特設掃海隊等ヲ以テ之ヲ編成シ第一根據地隊、第二根據地隊等又ハ某根據地隊（所在地又ハ所在地方面ノ名ヲ冠ス）ト呼稱ス

特設根據地隊ニハ必要ナル艦船、特設艦船ヲ附屬ス

第四十九條ノ二 特設根據地隊ハ前進根據地ノ防禦及其ノ附近海面ノ警衛、測量、港務及通信ヲ掌リ且必要ニ應シ艦隊ノ補給、工作及患者ノ診療等ニ關スルコトヲ掌ルコトヲ得

第四十九條ノ三 特設根據地隊ニ司令官ヲ置ク

司令官ハ所屬長官ニ隸シ所屬艦船部隊ヲ統轄シ艦隊令中司令官ニ關スル規定及防備戰隊令第七條ノ規定ニ準シ服務ス

第四十九條ノ四 特設根據地隊ニ司令官ノ幕僚トシテ左ノ職員ヲ置ク但シ特設根據地隊ノ編制又ハ情況ニ應シ其ノ一部ヲ置カス

參謀
副官
機關長

第一類 官 制 特設艦船部隊令

第十一章ノ五 特設護衛船團司令部

前項職員ノ職務ニ付テハ艦隊令中參謀長以下ニ關スル規定ヲ準用ス

第四十九條ノ五 特設根據地隊ノ司令部ハ所屬ノ特設艦船内又ハ陸上ニ之ヲ置クヲ例トス

第四十九條ノ六 特設根據地隊司令官缺員中又ハ事故アリテ其ノ職務ヲ執ルコト能ハサルトキハ部下ノ將校軍令承行順序ニ從ヒ其ノ職務ヲ代理ス

第四十九條ノ七 特設根據地隊ニハ第四十九條ノ五ニ掲タル職員ノ外必要ニ應シ司令部附トシテ士官、特務士官、准士官、下士官及兵竝ニ軍屬其ノ他特種ノ人員ヲ置キ各上官ノ命ヲ承ケ服務セシム

第十一章ノ五 特設護衛船團司令部

第四十九條ノ八 特設護衛船團司令部ハ戰時ニ際シ臨時必要ニ應シ之ヲ置キ第一護衛船團司令部、第二護衛船團司令部等ト呼稱ス

第四十九條ノ九 特設護衛船團司令部ニ必要ニ應シ艦船部隊ヲ附屬ス

第一類 官 制 特設艦船部隊令

五六

第四十九條ノ十 特設護衛船團司令部ニ護衛船團司令官ヲ置ク

司令官ハ所屬長官ニ隸シ部下ノ艦船部隊及所屬長官ノ定ムル

艦船部隊ヲ指揮統率シ護衛船團ノ護衛ニ任シ運航ヲ指揮ス

第四十九條ノ十一 特設護衛船團司令官ハ前條ノ外艦隊令第十二條、第十六條、第十七條、第十九條、第二十六條、第二十

七條及第二十九條ノ規定ニ準シ服務ス

第四十九條ノ十二 特設護衛船團司令官ノ幕僚トシテ參謀ヲ置

參謀ハ司令官ノ命ヲ承ケ服務ス

前項ノ外必要ニ應シ司令部附トシテ士官、特務士官、准士官、下士官及兵ヲ置キ各上官ノ命ヲ承ケ服務セシム

第四十九條ノ十三 特設護衛船團司令部ノ事務中處理上支障アルモノハ所屬長官ノ司令部ニ之ヲ委託スルコトヲ得

第十一章ノ六 特設海上護衛隊

第四十九條ノ十四 特設海上護衛隊ハ之ヲ陸上ニ置キ第一海上

護衛隊、第二海上護衛隊等ト呼稱ス

第四十九條ノ十五 特設海上護衛隊ハ船舶ノ海上護衛ニ關スル特設海上護衛隊ニ必要ナル艦船部隊、特設艦船部隊等ヲ附屬ス

第
四
十
九
條
ノ
十
九

特設海上護衛隊ニハ第四十九條ノ十一ニ掲

コトヲ掌ル

第四十九條ノ十六 特設海上護衛隊ニ司令官ヲ置

司令官ハ所屬長官ニ隸シ艦隊令中戰隊司令官ニ關スル規定ニ

準シ服務ス

第四十九條ノ十七 特設海上護衛隊ニ司令官ノ幕僚トシテ左ノ

職員ヲ置ク

參謀長

參謀

副官

前項職員ノ職務ニ付テハ艦隊令中當該職員ニ關スル規定ヲ準用ス

第一項職員ノ外必要ニ應シ特設海上護衛隊ニ方面司令及運航指揮官ヲ置ク

方面司令ハ司令官ノ命ヲ承ケ其ノ指定スル區域内ニ於ケル海上護衛ニ關スルコトヲ分掌ス

運航指揮官ハ司令官又ハ方面司令ノ命ヲ承ケ船團ノ運航ヲ指揮ス

第四十九條ノ十八 特設海上護衛隊司令官缺員中又ハ事故アリ

テ其ノ職務ヲ執ルコト能ハサルトキハ部下ノ將校軍令承行順序ニ從ヒ其ノ職務ヲ代理ス

クル職員ノ外必要ニ應シ司令部附トシテ士官、特務士官、准士官、下士官及兵ヲ置キ各上官ノ命ヲ承ケ服務セシム

第十一章ノ七 特設潜水戦隊

第四十九條ノ二十 特設潜水戦隊ハ必要ニ應シ軍港ニ之ヲ置キ

某潛水戦隊（所在地名ヲ冠稱ス）ト呼稱ス

第四十九條ノ二十一 特設潜水戦隊ハ潛水隊、潛水艦其ノ他ノ

艦船又ハ特設艦船ノ中必要ナルモノヲ以テ之ヲ編成ス

第四十九條ノ二十二 特設潜水戦隊ニ司令官ヲ置ク

司令官ハ鎮守府司令長官ニ隸シ部下ノ艦船部隊ヲ指揮統率ス

第四十九條ノ二十三 司令官ハ鎮守府司令長官ノ定ムル所ニ依

リ潛水隊及其ノ他ノ潛水艦ノ戰備及訓練ニ關スル事項ヲ掌ル

第四十九條ノ二十四 司令官ハ鎮守府司令長官ノ承認ヲ受ケ自

己ノ旗艦又ハ司令部ヲ置ク地ヲ定ム
前項ノ場合ニ於テハ司令官ハ之ヲ海軍大臣及軍令部總長ニ報告スヘシ

第四十九條ノ二十五 艦隊令第七條、第十二條、第十六條乃至第十九條、第二十六條、第三十四條ノ三及第四十三條乃至第四十五條ノ規定ハ特設潛水戦隊ニ付之ヲ準用ス

第四十九條ノ二十六 司令官ノ幕僚トシテ參謀ヲ置キ必要ニ應

シ機關長ヲ置ク

參謀及機關長ハ艦隊令中當該職員ニ關スル規定ニ準シ服務ス

司令部附ハ上官ノ命ヲ承ケ服務ス

第十一章ノ八 特設練習戦隊

第四十九條ノ二十八 特設練習戦隊ハ鎮守府所屬ノ艦艇及部隊中特ニ定ムルモノヲ以テ之ヲ編成ス

第四十九條ノ二十九 特設練習戦隊ハ當該鎮守府所在ノ地名ヲ

冠稱ス

第四十九條ノ三十 特設練習戦隊ニ司令官ヲ置ク

司令官ハ鎮守府司令長官ニ隸シ部下ノ艦艇及部隊ヲ指揮統率ス

第四十九條ノ三十一 司令官ハ鎮守府司令長官ノ定ムル所ニ依

リ鎮守府所管ノ警備區ノ防禦及警備ノ一部ヲ掌ルノ外主トシテ部下ノ艦艇及部隊ヲ以テスル海軍諸學校ノ練習ニ關スルコトヲ掌ル

司令官ハ前項ノ練習ノ事ニ關シテハ當該學校長ノ指揮ヲ承ク

第四十九條ノ三十二 司令官ハ鎮守府司令長官ノ承認ヲ受ケ自己ノ旗艦ヲ定ム

前項ノ場合ニ於テハ之ヲ海軍大臣及軍令部總長ニ報告スヘシ

第四十九條ノ三十三 艦隊令第七條、第十二條、第十六條乃至

第十九條、第二十六條、第三十四條ノ三及第四十三條乃至第
四十五條並ニ本令第四十九條ノ二十及第四十九條ノ二十一ノ

規定ハ特設練習戦隊ニ之ヲ準用ス

第十一章ノ九 特設對潛訓練隊

第四十九條ノ三十四 特設對潛訓練隊ハ必要ニ應シ之ヲ置キ對
潛訓練隊ト稱ス

對潛訓練隊ニ必要ニ應シ艦船又ハ特設艦船等ヲ附屬スルコト
ヲ得

第四十九條ノ三十五 對潛訓練隊ハ對潛艦艇ノ乗員タルヘキ者
ノ教育訓練及對潛術ノ實驗及研究ニ關スルコトヲ掌ル

第四十九條ノ三十六 對潛訓練隊ニ左ノ職員ヲ置ク

司令

隊附

第四十九條ノ三十七

司令ハ吳鎮守府司令長官ニ隸シ部下ヲ統
率訓練シ軍紀風紀ヲ維持シ隊務ヲ總理ス但シ教育訓練並ニ對

潛術ノ實驗及研究ニ關シテハ海軍對潛學校長ノ區處ヲ受クル
モノトス

第四十九條ノ三十八 司令缺員中又ハ事故アリテ職務ヲ執ルコ

ト能ハサルトキハ部下ノ將校軍令承行順序ニ從ヒ其ノ職務ヲ
代理ス

第四十九條ノ三十九 隊附ハ上官ノ命ヲ承ケ服務ス

第十二章 特設港務部

第五十條 特設港務部ハ之ヲ陸上又ハ特設港務艦内ニ置クヲ例
トシ某港務部(所在地名ヲ冠ス)又ハ第一港務部、第二港務部

ト呼稱ス

特設港務部ニハ必要ニ應シ艦船、特設艦船ヲ附屬ス

第五十一條 特設港務部ハ艦隊假根據地其ノ他所要ノ地ニ於ケ
ル港務、運輸、救難、海標、軍用郵便所及所屬長官又ハ特設
根據地隊司令官ノ指定スル防備ニ關スル事ヲ掌ル

前項ノ外必要ニ應シ特設港務部ハ港用品ノ準備、保管及供給
ニ關スルコトヲ掌ル

第五十二條 特設港務部ノ職員及其ノ職務ニ付テハ海軍港務部
令ノ規定ヲ準用ス

第五十三條 特設港務部ヲ艦船内ニ置クトキハ特設港務部及當
該艦船ノ職員ハ互ニ當直其ノ他ノ業務ヲ補助スルモノトス
前項ノ當直其ノ他ノ業務ノ補助ニ關シテハ部長及當該艦船指
揮官ノ中首席指揮官之ヲ區處ス

第十三章 特設防備隊

第五十四條 特設防備隊ハ之ヲ陸上又ハ艦船内ニ置キ某防備隊

(所在地名ヲ冠ス)又ハ第一防備隊、第二防備隊等ト呼稱ス

特設防備隊ニハ必要ナル艦船部隊、特設艦船部隊ヲ附屬ス

第五十五條 特設防備隊ハ其ノ所在地及附近海面ノ防禦及警衛

ニ任シ情況ニ依リ港務、工作及軍需品ノ配給等ニ關スルコト

ヲ掌リ且必要ニ應シ患者ノ診療ニ關スルコトヲ掌ルコトヲ得

第五十六條 特設防備隊ノ職員及其ノ職務ニ付テハ防備隊令ヲ

準用ス

第五十七條 特設防備隊ヲ艦船内ニ置クトキハ特設防備隊及

當該艦船ノ職員ハ互ニ當直其ノ他ノ業務ヲ補助スルモノト

ス

前項ノ當直其ノ他ノ業務ノ補助ニ關シテハ司令及當該艦船指

揮官ノ中首席指揮官之ヲ區處ス

第十三章ノ二 特設警備隊

第五十七條ノ二 特設警備隊ハ之ヲ陸上ニ置キ某警備隊(所在

地名ヲ冠ス)又ハ第一警備隊、第二警備隊等ト呼稱ス

特設警備隊ニハ必要ナル艦船部隊、特設艦船部隊ヲ附屬ス

第五十七條ノ三 特設警備隊ハ其ノ所在地及其ノ附近ノ防禦及

警衛ニ任シ且必要ニ應シ港務、通信、軍需品ノ補給等ニ關スルコトヲ掌ルコトヲ得

第五十七條ノ四 特設警備隊ノ職員及其ノ職務ニ付テハ海軍警備隊令ヲ準用ス

前項ノ外必要ニ應シ隊附トシテ軍屬其ノ他ノ人員ヲ置クコトヲ得

前項ノ外必要ニ應シ隊附トシテ軍屬其ノ他ノ人員ヲ置クコトヲ得

第十四章 特設砲艦隊、特設驅潛隊、特設掃海隊、特設

哨戒艇隊、特設監視艇隊、特設魚雷艇隊、特設

砲艇隊

第五十八條 特設砲艦隊ハ特設砲艦二隻以上ヲ、特設驅潛隊ハ

特設驅潛艇、特設捕獲網艇又ハ特設防潛網艇二隻以上ヲ、特

設掃海隊ハ特設掃海艇二隻以上ヲ、特設哨戒艇隊ハ哨戒艇及

其ノ他ノ特務艇二隻以上ヲ以テ編成シ各其ノ編制ニ依リ第一

砲艦隊、第二驅潛隊、第三掃海隊、第四哨戒艇隊等ト呼稱ス

第五十九條 特設砲艦隊、特設驅潛隊及特設掃海隊ノ職員及其

ノ職務ニ付テハ驅逐隊潜水隊水雷隊掃海隊驅潛隊令ノ規定ヲ

準用ス

第五十九條ノ二 特設哨戒艇隊ニ左ノ職員ヲ置キ其ノ職務ニ付

テハ驅逐隊、潛水隊、水雷隊、掃海隊、驅潛隊令ヲ準用ス

第一類 官制 特設艦船部隊令

五八ノ二

司令

機關長

軍醫長

主計長

前項ノ職員ノ外特設哨戒艇隊ニ編入セラルル哨戒艇ノ乗員ニ充ツル爲左ノ職員ヲ置キ驅逐艦ノ職員ニ準シ服務スルモノトス

哨戒艇長

分隊長

隊附 士官、特務士官、准士官、下士官、兵

第五十九條ノ三 特設監視艇隊ハ特設砲艦、特設監視艇等ヲ以テ編成シ其ノ編制ニ依リ第一監視艇隊、第二監視艇隊等ト呼稱ス

第五十九條ノ四 特設監視艇隊ハ主トシテ海上ノ哨戒監視ヲ掌

ル

第五十九條ノ五 特設監視艇隊ノ職員及其ノ職務ニ付テハ驅逐隊潛水隊水雷隊掃海隊驅潛隊令中驅逐隊ニ關スル規定ヲ準用

ス

第五十九條ノ六 特設魚雷艇隊ハ主トシテ魚雷艇ヲ以テスル水

域ノ防禦及警備ニ關スルコトヲ掌リ第一魚雷艇隊、第二魚雷艇隊等ト呼稱ス

特設魚雷艇隊ニハ必要ナル艦船、特設艦船ヲ附屬シ陸上ニ必要ナル基地ヲ置クコトヲ得

第五十九條ノ七 特設魚雷艇隊ニ左ノ職員ヲ置キ其ノ職務ニ付テハ驅逐隊潛水隊水雷隊掃海隊驅潛隊令ヲ準用ス

司令

機關長

軍醫長

主計長

前項ノ職員ノ外主トシテ魚雷艇ノ乗員ニ充ツル爲一隊ヲ通シ左ノ職員ヲ置キ驅逐艦ノ職員ニ準シ服務スルモノトス

分隊長

隊附 士官、特務士官、准士官、下士官、兵

第六十條 特設砲艇隊ハ主トシテ特務艇、雜役船等ノ小船艇

(以下砲艇ト呼稱ス)ヲ以テスル水域ノ防禦及警備ニ關スルコトヲ掌リ第一砲艇隊、第二砲艇隊等ト呼稱ス

特設砲艇隊ニハ砲艇ノ外必要ナル艦船、特設艦船ヲ附屬ス

特設砲艇隊ハ陸上ニ必要ナル基地ヲ置クコトヲ得

第六十一條 特設砲艇隊ニ左ノ職員ヲ置キ其ノ職務ニ付テハ驅逐隊潜水隊水雷隊掃海隊驅潛隊令ヲ準用ス

司令

機關長

軍醫長

主計長

前項ノ職員ノ外主トシテ砲艇ノ乗員ニ充ツル爲一隊ヲ通シ左

ノ職員ヲ置キ驅逐艦ノ職員ニ準シ服務スルモノトス

分隊長

隊附 士官、特務士官、准士官、下士官、兵

第十四章ノ二 特設潜水艦基地隊

第六十一條ノ二 特設潜水艦基地隊ハ之ヲ陸上又ハ特設艦船内

ニ置キ某潜水艦基地隊(所在地名ヲ冠ス)又ハ第一潜水艦基地

隊、第二潜水艦基地隊等ト呼稱ス

第六十一條ノ三 特設潜水艦基地隊ニハ潜水艦基地隊令ヲ準用

ス

第十四章ノ三 特設特別基地隊

第六十一條ノ四 特設特別基地隊ハ所要ノ地ニ之ヲ置キ第一特

別基地隊、第二特別基地隊等ト呼稱ス

第六十一條ノ六 特設特別基地隊ハ必要ニ應ジ艦船部隊又ハ特設艦船部隊ヲ附屬ス

司令官

副長

參謀

修補長

軍醫長

主計長

分隊長

隊附

前項ノ職員ハ場合ニ依リ其ノ一部ヲ置カズ

第六十一條ノ八 司令官ハ所屬長官ニ隸シ部下ヲ統率訓練シ軍

紀風紀ヲ維持シ隊務ヲ總理ス

第六十一條ノ九 司令官ハ第六十一條ノ五第二項ノ規定ニ依ル

特種兵器ノ實驗研究及調査ノ實施ニ關シ同一地ニ在ル海軍工廠長ニ協力ヲ求ムルコトヲ得

第六十一條ノ十 司令官ハ部下ノ兵力ヲ分派スルトキハ其ノ首席ノ指揮官ヲシテ指揮ヲ掌ラシメ自己ノ職權内ノ事ヲ之ニ委任スルコトヲ得

第六十一條ノ十一 潛水艦基地隊令第七條及第八條ノ規定ハ司令官ニ之ヲ準用ス

第六十一條ノ十二 副長ハ司令官ヲ輔佐シ隊務ヲ整理シ隊員ノ服務ヲ監督ス

第六十一條ノ十三 參謀ハ司令官ノ命ヲ承ケ艦隊令中當該職員ニ關スル規定ニ準ジ服務ス

第六十一條ノ十四 修補長ハ司令官ノ命ヲ承ケ修補科員ヲ監督シ戰闘ニ當リ其ノ指揮ヲ執リ特種兵器其ノ他諸物件ノ修補ニ關スルコトヲ擔任シ之ガ教育訓練ヲ掌リ主管ノ諸物件ヲ整備シ特種兵器ノ實驗研究及調査ニ任ズ

第六十一條ノ十五 軍醫長、主計長及分隊長ハ司令官ノ命ヲ承ケ潛水艦基地隊令中當該職員ニ關スル規定ニ準ジ服務ス

前項ノ外兵科分隊長ハ司令官ノ指示ニ從ヒ特種兵器ノ實驗研究及調査ニ任ズ

第六十一條ノ十六 隊附ハ司令官ノ指定ニ依リ上官ニ屬シ其ノ前項ノ職員ハ場合ニ依リ其ノ一部ヲ置カヌ又必要ニ應ジ隊附

命ヲ承ケ服務ス

第十四章ノ四 特設航空基地隊

第六十一條ノ十七 特設航空基地隊ハ之ヲ航空基地ニ置キ某航空基地隊(所在地名ヲ冠稱ス)又ハ第一航空基地隊、第二航空基地隊等ト呼稱ス

第六十一條ノ十八 特設航空基地隊ハ航空基地ノ諸施設、諸兵器等ノ保管及整備竝ニ航空輸送ニ關スルコトヲ掌ル

特設航空基地隊ハ所在航空基地ヲ使用スル航空部隊ノ諸作業及通信ニ關スル業務ヲ補助スルモノトス

第六十一條十九 特設航空基地隊ニ左ノ職員ヲ置キ其ノ職務ニ付テハ海軍航空隊令ヲ準用ス

司令

副長

飛行長

軍醫長

主計長

分隊長

士官、特務士官、准士官、下士官、兵

トシテ軍屬其ノ他ノ人員ヲ置ク

第十四章ノ五 特設海軍航空隊

第六十四條ノ三 特設海軍飛行隊ニ左ノ職員ヲ置ク

隊長

分隊長

第六十二條 特設海軍航空隊ハ之ヲ陸上又ハ特設艦船内ニ置キ

第一、第二等ノ番號又ハ艦船名ヲ冠シ第一航空隊、第二航空

隊、某航空隊等ト呼稱ス

第六十三條 特設海軍航空隊ノ職員及其ノ職務ニ付テハ海軍航

空隊令ヲ準用ス

第六十三條ノ二 特設海軍航空隊ノ飛行隊又ハ其ノ一部ヲ一時

派遣セラレタル場合ニ於テハ海軍航空隊令中分遣隊ニ關スル

規定ヲ準用ス但シ首席ノ兵科將校ハ派遣隊長トス

第六十四條 特設海軍航空隊ヲ艦船内ニ置クトキハ特設海軍航

空隊及當該艦船ノ職員ハ互ニ當直其ノ他ノ業務ヲ補助スルモ

ノトス

前項ノ當直其ノ他ノ業務ノ補助ニ關シテハ司令及當該艦船指

揮官ノ中首席指揮官之ヲ區處ス

第十五章 特設海軍飛行隊

第六十四條ノ二 特設海軍飛行隊ハ艦船又ハ部隊ニ屬シ戰闘第

一飛行隊、偵察第二飛行隊等ト呼稱ス

第一類 官制 特設艦船部隊令

第六十四條ノ四 隊長ハ直屬上官ノ命ヲ承ケ部下ヲ統率訓練シ

軍紀風紀ヲ維持シ隊務ヲ統理ス

第六十四條ノ五 海軍航空隊令第九條、第十九條第一項及第二

十五條ノ規定ハ特設海軍飛行隊ニ之ヲ準用ス但シ司令トアル

八隊長トス

第六十四條ノ六 特設海軍飛行隊ノ所屬スル艦船又ハ部隊内ニ

於テ行フ特設海軍飛行隊ノ飛行機ノ整備（點檢整備ヲ除ク）

及修補ニ關シテハ當該艦船又ハ部隊ノ相當職員ノ所掌トス飛

行作業、點檢整備等ノ協力ニ付亦同シ

第六十四條ノ七 隊長ハ特設海軍飛行隊ノ事務ノ處理ヲ特設海

軍飛行隊ノ所屬スル艦船又ハ部隊ノ長ニ委託スルモノトス

第十五章ノ二 特設聯合特別陸戰隊

第六十四條ノ八 特設聯合特別陸戰隊ハ特設鎮守府特別陸戰隊

二隊以上又ハ特設鎮守府特別陸戰隊及特設防空隊ヲ以テ之ヲ

編成シ第一聯合特別陸戦隊、第二聯合特別陸戦隊等ト呼稱ス

第六十四條ノ九 特設聯合特別陸戦隊ニ司令官ヲ置ク

司令官ハ聯合艦隊司令長官、艦隊司令長官又ハ鎮守府司令官

官ニ隸シ部下ノ特設聯合特別陸戦隊ヲ統率シ艦隊令中司令官

ニ關スル規定ニ準シ服務ス

第六十四條ノ十 特設聯合特別陸戦隊ニ司令官ノ幕僚トシテ左

ノ職員ヲ置ク但シ情況ニ應シ其ノ一部ヲ置カス

參謀

副官

機關長

軍醫長

主計長

前項職員ノ職務ニ付テハ艦隊令中當該職員ニ關スル規定ヲ準用ス

第六十四條ノ十一 特設聯合特別陸戦隊ノ司令部ハ之ヲ陸上ニ

置クヲ例トス

第六十四條ノ十二 特設聯合特別陸戦隊司令官缺員中又ハ事故アリテ其ノ職務ヲ執ルコト能ハサルトキハ部下ノ將校軍令承

行順序ニ從ヒ其ノ職務ヲ代理ス

第六十四條ノ十三 特設聯合特別陸戦隊ニハ第六十四條ノ四ニ

掲クル職員ノ外必要ニ應シ司令部附トシテ士官、特務士官、准士官、下士官及兵ヲ置キ各上官ノ命ヲ承ケ服務セシム

第十五章ノ三 特設鎮守府特別陸戦隊

第六十四條ノ十四 特設鎮守府特別陸戦隊ハ當該鎮守府所在ノ

地ニ之ヲ置キ横須賀鎮守府第一特別陸戦隊、吳鎮守府第二特別

陸戦隊等ト呼稱ス

特設鎮守府特別陸戦隊ハ當該鎮守府ニ屬シ又必要ニ應シ艦隊又ハ特設警備府ニ附屬ス

第六十四條ノ十五 特設鎮守府特別陸戦隊ニハ海軍特別陸戦隊令第三條乃至第十條ノ規定ヲ準用ス

第十五章ノ四 特設防空隊

第六十四條ノ十六 特設防空隊ハ必要ノ場所ニ之ヲ置キ第一防空隊、第十一防空隊等ト呼稱ス

第六十四條ノ十七 特設防空隊ハ所屬長官ノ指定スル部隊ニ配

屬シ所在地ノ航空機ニ依ラザル防空ニ關スルコトヲ掌リ又其ノ他ノ防禦及警備ニ關スル事項ノ一部ヲ分掌ス

第六十四條ノ十八 特設防空隊ニ左ノ職員ヲ置ク

隊長

附

第六十四條ノ十九 特設防空隊長ハ直屬上官ノ命ヲ承ケ隊務ヲ

統理ス

第六十四條ノ二十 隊長缺員中又ハ事故アリテ其ノ職務ヲ執ル

コト能ハザルトキハ部下ノ將校軍令承行順序ニ從ヒ其ノ職務

ヲ代理ス

第六十四條ノ二十一 附ハ上官ノ命ヲ承ケ服務ス

第十五章ノ五 特設衛所隊

第六十四條ノ二十二 特設衛所隊ハ必要ノ場所ニ之ヲ置キ第一

衛所隊、第二衛所隊等ト呼稱ス

第六十四條ノ二十三 特設衛所隊ハ防備衛所ヲ設營シ水中聽音

等ニ依ル敵情偵知又ハ管制機雷ニ依ル敵艦船攻撃ニ關スルコ

トヲ掌ル

第六十四條ノ二十四 特設衛所隊ニ左ノ職員ヲ置ク

隊長

第六十四條ノ二十五 特設衛所隊長ハ直屬上官ノ命ヲ承ケ隊務

ヲ統理ス

第一類 官 制 特設艦船部隊令

第六十四條ノ二十六 隊長缺員中又ハ事故アリテ其ノ職務ヲ執

ルコト能ハサルトキハ部下ノ將校軍令承行順序ニ從ヒ其ノ職

務ヲ代理ス

第六十四條ノ二十七 附ハ上官ノ命ヲ承ケ服務ス

第十六章 特設見張所、特設防備衛所

第六十四條ノ二十八 特設見張所ハ部隊内ニ之ヲ置キ某見張所

(在地名ヲ冠ス)又ハ第一見張所、第二見張所等ト呼稱ス

特設見張所ハ必要ナル地點ニ之ヲ配置ス

特設見張所中有線通信施設及無線通信施設ヲ有スルモノヲ

甲、有線通信施設ヲ有スルモノヲ乙、無線通信施設ヲ有スル

モノヲ丙、空中聽音機探照燈ヲ有スルモノヲ丁、電波ヲ使用シ
航空機等ヲ探知スル装置ヲ有スルモノヲ戌、電波ヲ使用シ
シ水上艦船等ヲ探知スル装置ヲ有スルモノヲ辛ト稱ス

第六十四條ノ二十九 特設見張所ハ上空及海上ノ見張竝ニ氣象

ノ觀測通報ニ關スルコトヲ掌ル

第六十四條ノ三十 特設見張所ニ所長及所員ヲ置キ軍人又ハ軍

屬ヲ以テ之ニ充ツ

第六十四條ノ三十一 所長ハ直屬上官ノ命ヲ承ケ見張所ノ事務

第六十四條ノ三十二 所員ハ所長ノ命ヲ承ケ服務ス

第六十四條ノ三十三 所長缺員中又ハ事故アリテ其ノ職務ヲ執ルコト能ハサルトキハ首席ノ兵曹其ノ職務ヲ代理ス

第六十五條 特設防備衛所ハ防備隊内ニ之ヲ置キ某防備衛所（所在地名ヲ冠ス）又ハ第一防備衛所、第二防備衛所等ト呼稱ス

第六十五條ノ七 所長ハ直屬上官ノ命ヲ承ケ防空指揮所ノ所務ヲ掌理ス

第六十五條ノ八 所長缺員中又ハ事故アリテ其ノ職務ヲ執ルコト能ハサルトキハ部下ノ將校軍令承行順序ニ従ヒ其ノ職務ヲ代理ス

第六十五條ノ九 附ハ上官ノ命ヲ承ケ服務ス

第六十六章ノ三 特設聯合通信隊

第六十五條ノ十 特設聯合通信隊ハ特設通信隊二隊以上ヲ以テ之ヲ編成シ第一聯合通信隊、第二聯合通信隊等ト呼稱ス

第六十五條ノ十一 特設聯合通信隊ニ司令官ヲ置ク

司令官ハ聯合艦隊司令長官又ハ艦隊司令長官ニ隸シ部下ノ特設聯合通信隊ヲ統率シ艦隊令中司令官ニ關スル規定ニ准シ服務ス

第六十五條ノ十二 特設聯合通信隊ニ司令官ノ幕僚トシテ參謀ヲ置ク

前項職員ノ職務ニ付テハ艦隊令中當該職員ニ關スル規定ヲ準用ス

第六十五條ノ十三 特設聯合通信隊ノ司令部ハ之ヲ部下ノ通信隊ニ置クヲ例トス

第六十五條ノ十四 特設聯合通信隊司令官缺員中又ハ事故アリ等ノ事務ヲ掌ル

第六十五條ノ六 特設防空指揮所ニ所長及附ヲ置ク

第六十五條ノ四 特設防空指揮所ハ軍港、要港等ニ於ケル部隊内ニ之ヲ置キ某防空指揮所（所在地名ヲ冠ス）ト呼稱ス

第六十五條ノ五 特設防空指揮所ハ防空指揮ニ關スル通信連絡等ノ事務ヲ掌ル

テ其ノ職務ヲ執ルコト能ハサルトキハ部下ノ將校軍令承行順

序ニ從ヒ其ノ職務ヲ代理ス

第六十五條ノ十五 特設聯合通信隊ニハ第六十五條ノ七ニ規定

スル職員ノ外必要ニ應シ司令部附トシテ士官、特務士官、准士官、下士官、兵、高等文官又ハ判任文官ヲ置キ各上官ノ命ヲ承ケ服務セシム

第六章ノ四 特設通信隊

第六十五條ノ十六 特設通信隊ハ必要ナル地點又ハ特設艦船内

ニ之ヲ置キ某通信隊(所在地名ヲ冠ス)又ハ第一通信隊、第二通信隊等ト呼稱ス

特設通信隊ニハ情況ニ依リ海軍軍用通信所ヲ附屬ス

第六十五條ノ十七 特設通信隊ノ職員及其ノ職務ニ付テハ海軍

通信隊令ヲ準用ス

第六十五條ノ十八 特設通信隊ヲ艦船内ニ置クトキハ特設通信

隊及當該艦船ノ職員ハ互ニ當直其ノ他ノ業務ヲ補助スルモノ
揮官ノ中首席指揮官之ヲ區處ス

トス

前項ノ當直其ノ他ノ業務ノ補助ニ關シテハ司令及當該艦船指

揮官ノ中首席指揮官之ヲ區處ス

第十六章ノ五 特設設營隊

第六十五條ノ十九 特設設營隊ハ之ヲ艦隊又ハ必要ナル場所ニ

置キ第一設營隊、第二設營隊等ト呼稱ス

第六十五條ノ二十 特設設營隊ハ航空基地其ノ他陸上諸施設ノ

設營ニ關スルコトヲ掌ル

第六十五條ノ二十一 特設設營隊ニ隊長ヲ置ク

第六十五條ノ二十二 特設設營隊長ハ所屬長官ニ隸シ部下ヲ統

率訓練シ軍紀風紀ヲ維持シ隊務ヲ總理ス

第六十五條ノ二十三 隊長缺員中又ハ事故アリテ其ノ職務ヲ執

ルコト能ハサルトキハ部下ノ職員席次ニ從ヒ其ノ職務ヲ代理ス

ス

第六十五條ノ二十四 特設設營隊三隊附トシテ軍人及軍屬ヲ置ク

隊附ハ隊長ノ指定ニ依リ各上官ニ屬シ其ノ命ヲ承ケ服務ス

第六章ノ六 特設輸送隊

第六十五條ノ二十五 特設輸送隊ハ之ヲ艦隊又ハ必要ナル場所ニ

置キ第一特設輸送隊、第二特設輸送隊等ト呼稱ス

送ニ關スルコトヲ掌ル

第一類 官制 特設艦船部隊令

六〇ノ六

第六十五條ノ二十七 特設輸送隊ニ隊長ヲ置ク

第六十五條ノ二十八 特設輸送隊長ハ所屬長官ニ隸シ部下ヲ統

率訓練シ軍紀風紀ヲ維持シ隊務ヲ總理ス

第六十五條ノ二十九 隊長缺員中又ハ事故アリテ其ノ職務ヲ執

ルコト能ハサルトキハ部下ノ職員席次ニ從ヒ其ノ職務ヲ代理ス

ス

第六十五條ノ三十 特設輸送隊ニ隊附トシテ軍人及軍屬ヲ置

ク
隊附ハ隊長ノ指定ニ依リ各上官ニ屬シ其ノ命ヲ承ケ服務ス

第六十六章ノ七 特設航空輸送隊

第六十五條ノ三十一 特設航空輸送隊ハ之ヲ必要ノ場所ニ置キ

第六十五條ノ三十二 特設航空輸送隊ハ作戦地等ニ於ケル航空

輸送ニ關スルコトヲ掌ル

第六十五條ノ三十三 特設航空輸送隊ニ隊長ヲ置ク

第六十五條ノ三十四 特設航空輸送隊ハ所屬長官ニ隸シ部下

ヲ統率訓練シ軍紀風紀ヲ維持シ隊務ヲ總理ス

第六十五條ノ三十五 隊長缺員中又ハ事故アリテ其ノ職務ヲ執

ス

ルコト能ハサルトキハ部下ノ職員席次ニ從ヒ其ノ職務ヲ代理ス

第六十五條ノ三十六 特設航空輸送隊ニ隊附ヲ置ク

隊附ハ隊長ノ指定ニ依リ各上官ニ屬シ其ノ命ヲ承ケ服務ス

第十七章

特設測量隊、特設測量班

第六十六條 特設測量隊ハ必要ノ場所ニ之ヲ置キ第一測量隊、

第二測量隊等ト呼稱ス

特設測量班ハ測量艦内ニ之ヲ置キ測量艦何々測量班ト呼稱ス

第六十七條 特設測量隊及特設測量班ハ水路ノ測量及必要ナル

製圖ニ關スル事ヲ掌ル

第六十八條 特設測量隊ニ隊長及隊附ヲ置ク

特設測量班ニ班長及班員ヲ置ク

第六十九條 特設測量隊長ハ直屬上官ノ命ヲ承ケ隊務ヲ掌理ス

第七十條 隊長缺員中又ハ事故アリテ其ノ職務ヲ執ルコト能ハ

サルトキハ他ノ職員席次ノ順序ニ從ヒ其ノ職務ヲ代理ス

第七十一條 特設測量班長ハ直屬上官ノ命ヲ承ケ班務ヲ掌理ス

第七十二條 隊附及班員ハ各上官ノ命ヲ承ケ服務ス

第十七章ノ二 特設氣象隊

第七十一條ノ三 特設氣象隊ハ必要ノ場所ニ之ヲ置キ第一氣象隊、第二氣象隊等ト呼稱ス

特設氣象隊ハ之ヲ本隊、支隊及觀測所ニ分ツコトヲ得

第七十一條ノ四 特設氣象隊ハ氣象ノ觀測、通報、研究及調查

ニ關スルコトヲ掌ル

第七十一條ノ五 特設氣象隊ニ左ノ職員ヲ置ク

隊長
支隊長

附

第七十一條ノ六 特設氣象隊長ハ直屬上官ノ命ヲ承ケ隊務ヲ統

理ス但シ兵要氣象ノ觀測ニ關スル事項ニ付テハ海軍氣象部長

ノ區處ヲ承ク

第七十一條ノ七 隊長缺員中又ハ事故アルトキハ部下ノ職員席
次ニ從ヒ其ノ職務ヲ代理ス

第七十一條ノ八 支隊長ハ隊長ノ命ヲ承ケ特設氣象隊ノ隊務ヲ
分掌ス

第七十一條ノ九 附ハ上官ノ命ヲ受ケ服務ス

第十八章 特設寫眞班

第七十二條 特設寫眞班ハ之ヲ陸上又ハ艦船内ニ置キ第一寫眞班、第二寫眞班等ト呼稱ス

第七十三條 特設寫眞班ハ軍事上ノ撮影ニ關スル事ヲ掌ル

第七十四條 特設寫眞班ニ主任及助手トシテ軍人又ハ軍屬ヲ置

ク

第七十五條 主任ハ直屬上官ノ命ヲ承ケ助手以下ヲ統轄シ撮影

事業ヲ掌ル但シ撮影ノ事ニ關シテハ當該地所在首席指揮官ノ

區處ヲ受ク

特設寫眞班ヲ艦船内ニ置クトキハ撮影事業以外ノ事項ニ關シ
テハ當該艦船指揮官ノ區處ヲ受ク

第七十六條 助手ハ主任ノ命ヲ承ケ服務ス

第十九章 特設艦隊補缺班及特設補充員

第七十七條 特設艦隊補缺班ハ士官、特務士官、准士官、下士
官及兵ヨリ成ル

第七十八條 特設艦隊補缺班ハ所屬長官臨時ニ所屬各部ノ缺員
ヲ補充シ又ハ臨時ノ業務ニ從事セシムル等ノ爲之ヲ艦隊ニ置
キ第一補缺班、第二補缺班等ト呼稱シ指定ノ艦船又ハ必要ノ

場所ニ置ク

第一類 官制 特設艦船部隊令

六〇ノ八

第七十九條 特設艦隊補缺班ハ乘組艦船ノ指揮官、所在地首席

指揮官又ハ特ニ所屬長官ノ指定スル指揮官ノ命ヲ承ケ服務シ

首席將校ハ之カ統率ノ責ニ任ス

第八十條 特設補充員ハ各部ノ缺員ヲ補充スル士官ニ在リテハ

東京ニ、特務士官及准士官ニ在リテハ各鎮守府ニ、下士官及

兵ニ在リテハ各海兵團ニ之ヲ置キ各特設補充員ハ第一補充

員、第二補充員等ニ區分ス

第八十一條 特設補充員ノ員數ハ第一補充員ニ在リテハ第一充

員、第二補充員ニ在リテハ第二充員以下従之ノ員數ニ應シ官階及

職階每ニ其ノ百分ノ二ヲ標準トシテ之ヲ定ム

第二十章 特設回航班

第八十二條 特設回航班ハ之ヲ特設艦船内等ニ置キ第一回航

班、第二回航班等ト呼稱ス

第八十三條 特設回航班ハ拿捕船ノ回航ニ關スルコトヲ掌ル

第八十四條 特設回航班ニ班長及班員ヲ置ク

第八十五條 班長ハ直屬上官ノ命ヲ承ケ班務ヲ統理ス

第八十六條 班長缺員中又ハ事故アリテ其ノ職務ヲ執ルコト能

ハサルトキハ部下ノ職員席次ニ從ヒ其ノ職務ヲ代理ス

第九十三條 分隊長及隊附ハ各上官ノ命ヲ承ケ服務ス

第八十七條 班員ハ各上官ノ命ヲ承ケ服務ス

第二十一章 特設魚雷調整班

第八十八條 特設魚雷調整班ハ之ヲ艦船、部隊又ハ官衙内ニ置キ第一魚雷調整班、第二魚雷調整班等ト呼稱ス

第八十九條 特設魚雷調整班ハ魚雷ノ調整整備ニ關スルコトヲ掌ル

前項ノ外特設魚雷調整班（飛行機用雷擊兵器ノ整備ヲ掌ルモノ）ハ所在地又ハ其ノ附近ノ航空基地ニ於ケル雷擊關係施設、

雷擊兵器ノ整備及保管竝ニ航空隊又ハ飛行隊ニ於ケル作戰及教育訓練ニ關スル業務ヲ補助ス

第九章 特設魚雷調整班

第九十條 特設魚雷調整班ニ隊長、分隊長及隊附ヲ置ク

第九十一條 隊長ハ直屬上官（艦船内ニ置カレタルモノハ當該艦船ノ長）ノ命ヲ承ケ班務ヲ統理ス但シ所在ノ部隊又ハ官衙内ニ於ケル勤務其ノ他ノ統一ニ關シ當該部隊又ハ廳ノ長ノ區處ヲ承ク

第九十二條 隊長缺員中又ハ事故アリテ其ノ職務ヲ執ルコト能

ハサルトキハ部下ノ職員席次ニ從ヒ其ノ職務ヲ代理ス

第二十二章 特設防疫班

第九十四條 特設防疫班ハ之ヲ必要ノ場所ニ置キ第一防疫班、

第二防疫班等ト呼稱ス

第九十五條 特設防疫班ハ作戰地等ニ於ケル防疫ニ關スルコト
ヲ掌ル

第九十六條 特設防疫班ニ左ノ職員ヲ置ク

班長

附

第九十七條 特設防疫班長ハ直屬上官ノ命ヲ承ケ班務ヲ統理ス

第九十八條 班長缺員中又ハ事故アリテ其ノ職務ヲ執ルコト能

ハサルトキハ部下ノ職員席次ニ從ヒ其ノ職務ヲ代理ス

第九十九條 附ハ上官ノ命ヲ承ケ服務ス

本令ハ大正八年四月一日ヨリ効力ヲ有ス